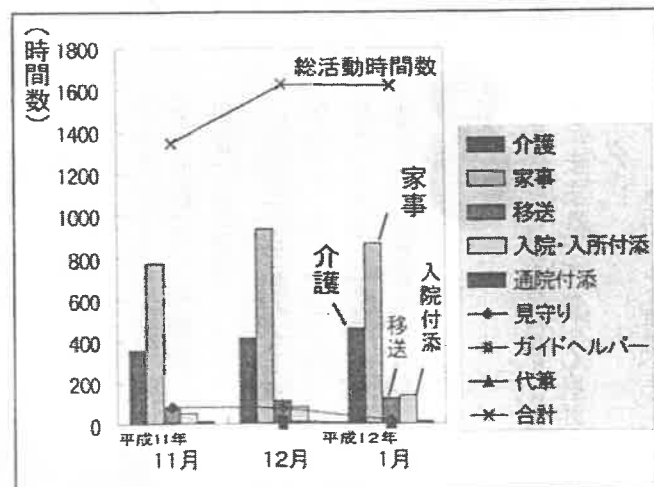


地区別・サービス形態別表(人数) 平成12年1月31日現在

Table with columns for service types (e.g., 介護, 家事, 移送) and municipalities (e.g., 徳島市, 鳴門市, 阿南市). Total counts are provided at the bottom.

活動実績 (時間数)

Table showing activity hours for various services from November 2001 to January 2002.



特定非営利活動法人 どりーまあサービス 〒770 0939 徳島市かちどき橋2丁目28-4

広げよう たすけあいの輪 どりーまあ通信 <第8号> 2000年 2月発行

平成12年 モト

パワー

機知 絆 気迫

全開

「絆」

目次

Main article text starting with '今、社会では様々な変革がもたらされて...' and '代表 山口浩志'.



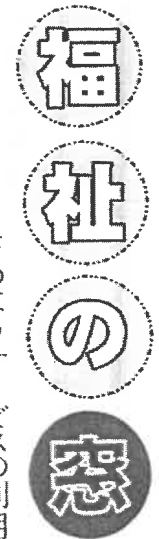
平成12年1月1日から活動開始

身体障害のある方の地域での身近な相談相手

各センター紹介: 障害者生活支援センター 破雲 (鳴門市), 障害者生活支援センター 有誠園 (阿南市), etc.

「お年寄りや障害者、誰もが安心して生活できる社会...」 Article about social support for people with physical disabilities.

障害者生活支援センター 凌雲 ソーシャルワーカー 松下 義雄



一通の手紙

月日の経つのは早いもので亡母の七日毎のおつとめも一月二日で三回目となりました。

どりーまあサービスの協力会員の方々、Iさん、Oさん、Kさん、Tさん、Yさんには母がたいへんお世話になりました。みなさん方がお一人ずつ異なった個性で母を支えて下さったことをとても有り難いことであつたと深く感謝いたしております。

一九一五年一月一日に生まれて一九九九年十二月十三日に八四才の生涯を閉じるまで自らの信ずるままに生き切つた母らしい最後だつたと思つております。家族の手が充分届かなかったところをみなさん方がご支援のおかげで本人が生前希望していた通り、自宅で毎日過ごすことが出来たことが本当に有り難いことでありました。

みんなの広場

人は誰でも年をとるので、年のとり方は独りずつ異なっているところが、介護の難しいところだろうと思ひます。

母の最後の日々につき合つて不思議な癒やしを貰いました。良寛様の「遊びとせん」とや生まれけむ」との言葉の意味が母の姿に重なる、激動の大正、昭和、平成を一杯に生きて、ゆつくりと最終章を純真無垢の心で迎えられることを深く感謝いたしております。

お世話になりましたみなさん方にお一人ずつに御礼に参上すべきところですが、どりーまあサービスの素晴らしい活動に感謝申し上げます。御礼とさせていただきます。

平成十二年一月三日
(匿名)
どりーまあサービス
協力会員様

このお手紙は、ご家族のご承諾を得た上で、掲載させていただきました。尚文中の個人名はひかえさせていただきます。

①病院で施設ボランティアをしていて痴呆の方の食事介助をしたことがありました。とてもむずかしくて私には無理かなと感じたけれども、掃除や草取り等をさせてもらっていました。横浜の友人に在宅のボランティアの話聞いて、自分も大勢の人と関わるのではなくて、一人の人に喜んでもらえ

①ヘルパー講習で知り合った友人に紹介されてどりーまあサービスのことを知りました。

②今までしてきた事務の仕事と違って、利用者の方々と「生きた言葉」が交わされる活動です。身体がご不自由な方々が前向きに頑張つておいでるのに、私はもつと何かさせてもらわなく



ボランティアの声

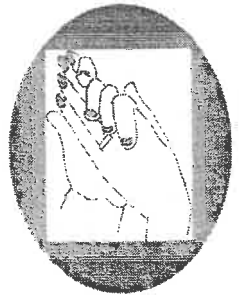
川原 佐和子さん

たくさんのボランティアさんの中で今回はお二人に活動の中での感想等をお聞きしました。

②活動を通していろんな方と接して間近に見れるというか若い頃どういう人生を歩んでこれたかを聞いて、私も自分の老後に向かつての考えをめぐらすことが出来ます。先日も、寝たきりのおばあちゃんの手を握つて涙を流して「ありがとう」と言ってくれました。正直言つて今までお年寄りを敬遠していましたが

『毎日のボランティア活動を祈るような気持ちで』

心から「いい」と「可愛い」と思えるようになり、自分でも不思議だなあと思っています。今は、とにかく真心を持つてやるしかないです。満足していただけるかどうかかわからないけれど、一回一回を祈るような気持ちでさせてもらっています。



てはと思います。ボランティアしているのに逆に私がボランティアをうけているのに気付きます。家族から「この頃顔つきが変わったネ」と言われます。本当に勉強になります。

『人とのふれあいに感動の毎日。』

③これからもいろんな人とめぐりあつて自分も成長させてもらいながら活動を続けていきたいと思ひます。

事務局だより

鴨島町 商店街 にぎわい

昨年十二月十九日(日)鴨島町もちつき大会会場傍らのにぎやかな場所をお借りして会員の皆様よりご提供いただいた物品によりフリーマーケットを出店しました。地元の方々がたくさんお集まりいただき、わずかに二時間足らずのうち約二百点の商品がすべて完売となりました。

フリーマーケット出店



この日の売上げ二万千円は心温まる貴重な収益として今後の活動において大切に使用させていただきます。誌面をもちましてご報告にかえさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

尚、ご提供いただいた衣類に関しましては、四月に南米ボランティア協会を通じて物資の不足している国々の方々に届けていただく予定です。

講演会のご案内

「難病を笑いとはして治した 笑い療法」

【日時】平成十二年四月十五日(土) 午前十時～十一時三十分 (受付 九時三十分)

【場所】県立総合福祉センター 視聴覚室
【講師】日本笑い学会理事 昇 幹夫 先生

【主催】全国パーキンソン病友の会徳島県支部
※参加希望される方は、最寄りの保健所へお問い合わせ下さい。

賛助金ありがとうございました。

- 内藤公子さん
- 松田佳子さん
- エコジヤ (佐竹秀雄さん)
- 櫻川治療院 (櫻川寛さん)
- 徳島県共同募金会様
- ゆめや (木内ちずるさん)様



ありがとうございました

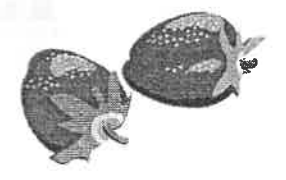
健康ひとくちアドバイス

いちじく

柑橘類と違って皮がなく、含有するビタミンCがすべてとれ、5〜6粒で一日分が供給できます。

いちじくに含まれるビタミンC・カリウム・アントシアニンは、ストレスによるイライラや肌荒れ改善、動脈硬化や高血圧がんの予防に有効です。

豆知識
水溶性の成分が多いので、へたをつけたまま洗って食べる直前にとる方がベター。
多く入手した時は、洗つてへたをとり、冷凍保存に。ミキサーにかけてジュースにすると手軽にビタミンCがとれます。



協力会員さんへお願い

事務局では一件一件のサービス実施時間をパソコン管理のもと、データ集計しています。サービスが延長したり、早く終わった場合はその都度ご連絡下さい。又、利用会員さんの体調の変化ご家族からの伝言等も一報下さい。その他ご相談など何でも遠慮なく事務局までご連絡下さい。

サービス時間の報告について

『どりーまあサービスタ』の出会い



久米 哲生

私が「どりーまあサービスタ」さんと知り合ったのは昨年(平成十一年)の一月八日に父が突然亡くなった時から始まりです。

私の母は約八年程前からリウマチになり、三年前に肺炎でステロイド剤投与の影響などで背骨を圧迫骨折して寝たきりに近い状態になり、介護がなければ日常の生活ができませんになりました。

父の方は若干は身体の具合が悪かったものの、普通の生活ができる状態であったため、母の面倒を見ながら、「平成介護支援センター」さん、「やまもも」さん、「家政婦」さんの協力で、夫婦二人が結構仲良く暮らしていました。

私達兄弟は二人とも県外に住んでおり、母も徳島を離れる気はまったくなく、介護の中心であった、その父が発病後たったの二日で亡くなったため、母が一人で生活をする事になりましたので、今後一体どうしたらいいのかと思ひ悩んでおりました。その時「平成介護支援センター」の松本さんから「どりーまあサービスタ」の山口さんを紹介してもらいました。



その後は、「どりーまあサービスタ」さん、「平成介護支援センター」さん他、本当にたくさんの方のお世話とご協力により、ほとんど一人で生活ができない母が、二十四時間自宅で生活ができています。先日、母が胃の具合が悪くて夜一人で居る時に嘔吐してしまつた際も、「どりーまあサービスタ」さんにはお世話になり、私達兄弟がやらなければならぬ役割を果たしていただきました。

一人で母を残して行くことで、後ろめたい気持ちもありましたが、「どりーまあサービスタ」さんのおかげで何とか安心して過ごすことができています。今年の四月からは公的な介護保険制度がスタートしこれから介護制度そのものもいつたいどんな風になつて行くかまったく分かりませんが、今後とも色々山口さんには相談させていただきたいと思つています。

声



パーキンソン病と共に生きる！

パーキンソン病友の会とセルフヘルプグループについて
全国パーキンソン病友の会 徳島県支部事務局



打樋 茂之

私たち県支部は、一九九八年十一月に発足し平成十二年二月現在、八一名の会員で構成されています。本会では、不治の病とされるパーキンソン病を抱えながらも『自分らしく自立して生きる』をテーマに、セルフヘルプへの理念に基づいて支部会の開催や会報の発行等の活動を行っています。

活動の内容としては、まず、医療・福祉関係者の方を講師としてお招きし、疾病に関する知識や最新の情報を得る機会を設けたり患者や家族当事者らがお互いの状況について話し合うといった情報交換の場を企画したりしています。活動範囲としては今までは徳島市や鴨島町・小松島市等で行っていましたが、今後は各地域ブロック毎に当事者がいつでも交流できるような体制を整えていくことが課題となります。また、患者や家族の究極の願いとしては、「パーキンソン病の根治治療の確立」です。



これは一日でも早く実現してほしいと、心から願っています。しかし、ただ待ち焦がれているだけでは寂しい人生の終末を迎えることにもなりかねません。その為にも、難病であっても「二病息災、病と上手につき合つて自分らしく生きる。」といった前向きで能動的な考え方が私達一人ひとりのテーマでもあるしひいてはQOL(生活の質)を高めるきっかけともなります。そういった意味からも、私達パーキンソン病友の会は、患者や家族のセルフヘルプグループ(自助グループ)あるいは当事者の会(とも呼ぶ)としての役割も担っており、「自分らしく自立して生きる」ための方法を各自が見出すために「セルフヘルプ」という一つの生き方を実践すること、相互支援システムがよりよく育まれていくことと考えられます。今後も「パーキンソン病友の会」はそういうスタイルであり続けたいと願っております。

介護保険の開始にむけてヘルパー研修会では第一、三回の実技研修を踏まえて十一月、十二月と組織の理念等の内容的研修に取り組みました。今後は実務的な内容に進む予定です。

第四回

平成十一年十一月二十九日
講師 代表 山口浩志

『組織の理念(使命と役割)』
『介護従事者としての心得』

第五回

平成十一年十二月二十日
講師 代表 山口浩志

『組織人として』
『介護従事者として』

講師、顧問 梶浦洋一
『規律と人間関係』

主な研修内容

『組織の理念(使命と役割)』

① NPOとしての役割
参加する一人ひとりの個性を生かして地域の多様なニーズに対応する。
NPOの公益性ネットワークを活用し、地域コミュニティの活性化を図る。

ヘルパーステーション 「たすけあい」 研修

② 在宅介護とは

その人の生きざまをサポートすること。
「今」の時代に介護に携わる事への誇りを持つて。

③ 徳島県内において

前例のないサービスタを各地域に展開していく。
● 月間活動時間千五百時間を達成。
● 二千年二千時間を目指す

④ 「一人二役」

一人ひとりがリーダーであり、どりーまあサービスタ独自のしくみによってボランティアとプロのヘルパー、一人二役の舞台が用意されている。

⑤ 「プロ」として

プロとしての執念を持ち、与えられた時間内で与えられた仕事をやり遂げる。甘えは許されない。

『介護従事者としての心得』

① 人間関係と知識・技術の両輪
② 気配り・心配り・思いやりのあるサービスタの徹底

『規律と人間関係』

① 規律とは
組織の運営や秩序を保つための定め

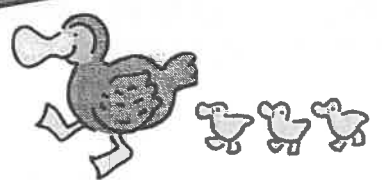
② 日常の五心とは

「素直」「反省」「奉仕」「謙虚」「感謝」の心

③ あいさつとは

人間関係の始まりは「挨拶」から。挨拶で意思疎通が始まり、人間関係が始まる。
「親しき仲にも礼儀あり」

鍛錬が平常心を養う



『指定居宅サービスタ事業者』指導者養成研修(福岡会場)参加

昨年十一月十九日から二十一日までの三日間、(社)長寿社会文化協会主催、厚生省助成事業「指定居宅サービスタ事業者」指導者養成研修が、福岡市婦人会館を福岡会場として開催され、どりーまあサービスタから主任コーディネーターと事務局スタッフの2名が参加しました。

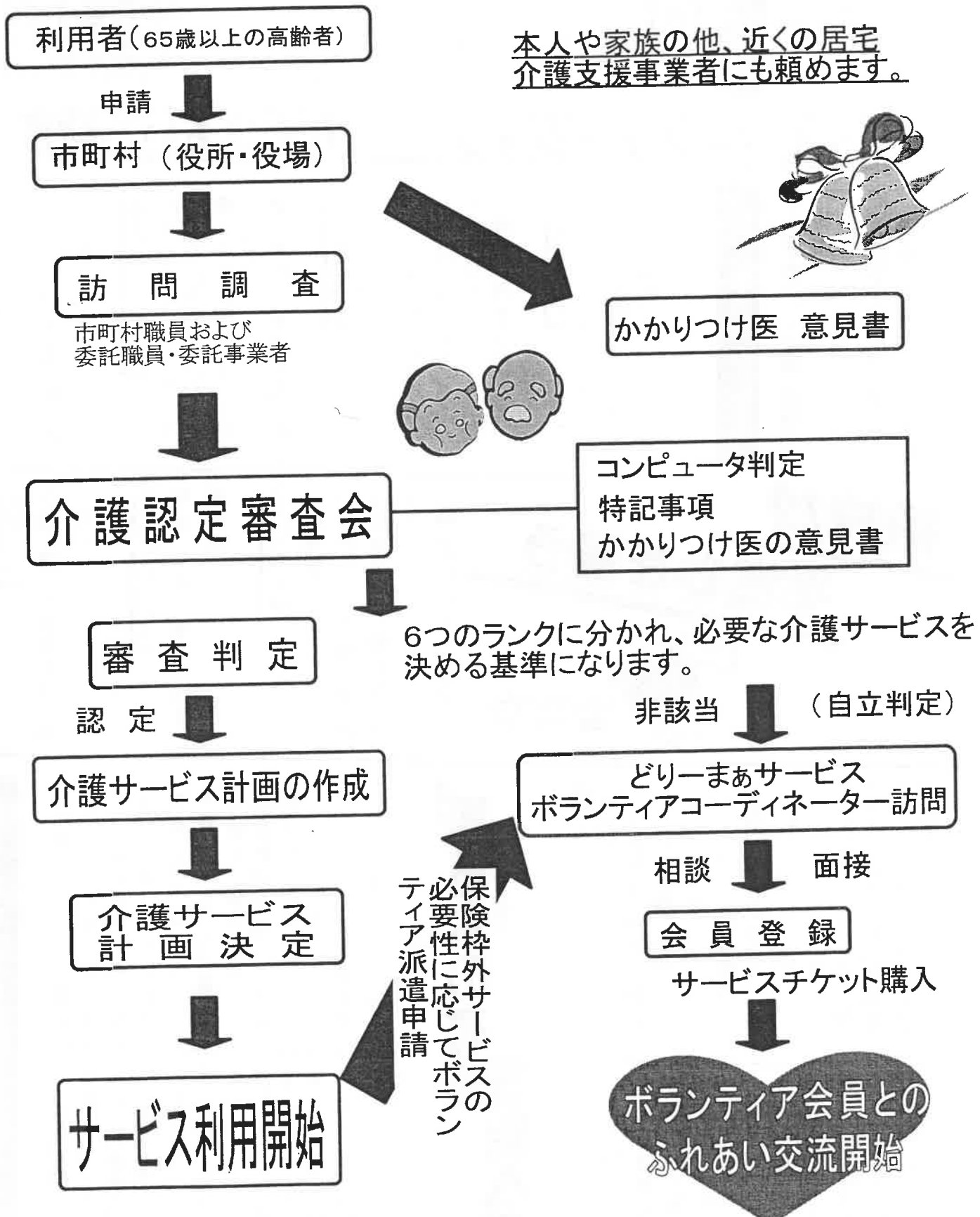
西日本の有志 福岡へ集り

三日間の研修を終え介護保険事業を指定事業者として運営していく一方、非営利組織にしか担えない「たすけあい」活動にも軸足を置き、独自のスタイルで、新しい地域づくりを担っていくべきであるということを再確認しました。

講師として
・長寿社会文化協会 常務理事 田中尚輝氏
・さわやか福祉財団「ふれあい社会づくりグループ」リーダー 奈良環氏、
・流山ユーアイネット「代表 さわやかインストラクター 米山孝平氏
をはじめとするNPO分野において常に先駆的に業界をリードしている方々によりご指導をいただきました。

介護保険のしくみ

どリーまあサービス版



わがまちの介護保険

介護保険

Q 要介護認定って何ですか？

A 介護が必要になり困っている市町村の福祉窓口
②申請を代行する窓口
在宅介護支援センター・訪問看護ステーションなど
ケアマネージャーがいるケアプラン作成事業所

Q 介護が必要になり困っている市町村の福祉窓口

A 介護が必要かどうか見てもらうために、本人や家族などが次の窓口提出申请します。

Q 要介護認定は面接調査の結果と主治医の意見書をもとに5〜6名の専門職による介護認定審査会で行われます。その対象者がどのくらいの介護を必要としているかという要介護度が判定されます。

A 介護保険のサービスを利用するには、「介護が必要である」と認められなくてはなりません。この判定を要介護認定と言います。

要介護認定は面接調査の結果と主治医の意見書をもとに5〜6名の専門職による介護認定審査会で行われます。その対象者がどのくらいの介護を必要としているかという要介護度が判定されます。

在宅で受けられるサービス

要介護状態区分	1カ月の平均利用額(自己負担額)
要支援	64,000円(6,400円)
要介護1	170,000円(17,000円)
要介護2	201,000円(20,100円)
要介護3	274,000円(27,400円)
要介護4	313,000円(31,300円)
要介護5	368,000円(36,800円)

施設で受けられるサービス

施設名	1ヶ月の平均利用額(自己負担額)
特別養護老人ホーム	325,000円(50,000円)
老人保健施設	354,000円(53,000円)
療養型病床群など	431,000円(60,000円)

ちょっと知ってるで

指定居宅介護支援等の人員及び運営に関する基準

★指定居宅介護支援事業者(ケアプラン作成事業者)は、**利用者の意思、及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って指定居宅サービス等が特定の種類、又は特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立**に行わなければならない。

(第1章 基本方針 第3条)

★指定居宅介護支援事業者は、利用申込者又はその家族に対し、サービスの選択に資すると認められる重要事項を記した**文書を交付して、説明を行い、利用申込者の同意を得なければならない。**

(第3章 運営に関する基準 第4条 第1項)

★指定居宅介護支援事業者は、ケアプラン作成に際し、あらかじめ**居宅サービス計画が利用者の希望を基礎として作成されるものであること等につき説明を行い、理解を得なければならない。**

(第3章 運営に関する基準 第4条 第2項)

